



## 会員の皆様へ

新年明けましておめでとうございます。

今年も新年の幕開けを会員の皆さんとともに迎えることができました。

昨年は、新型コロナ・オミクロン株の大流行、ロシアによるウクライナ侵略、エネルギー危機や急速に進展する円安による物価高、さらには、安倍元総理の銃撃事件。

歴史を画するような出来事が次々と起こる、正に、激動の一年となりました。

その中で、「福岡ワンヘルス協議会」は、会員の皆様のご支援・ご協力をいただきながらワンヘルスの推進に努めてきたところです。

特に、昨年の11月11日（金）から13日（日）の間、ヒルトン福岡シーホークにおいて『第21回アジア獣医師会連合（FAVA）大会』が開催され成功裏に終わってことは、大変喜ばしいことであります。



開催前の11月9日（水）には、当協議会の藏内勇夫（日本獣医師会会長）会長が、アジア獣医師会連合の新会長に就任されました。

藏内勇夫会長は、会長就任の挨拶で「今後、一層メンバー国の皆様と連携しつつ、積極的に新しい分野の活動にも取り組んで参ります。日本に設置されている国際機関とともに連携を図り、アジアにおける家畜伝染病の防疫や生産病対策の向上、アジア地域における獣医療の実態を踏まえた獣医学教育の改選等の取組に尽力してまいります。」と述べられました。

また、同日には、アクロス福岡において、福岡県と日本獣医師会の間において、「**アジア獣医師会連合（FAVA）日本事務所の設立に関する覚書**」の調印式が執り行われました。

事務所の正式名称は「**ワンヘルス福岡オフィス**」と決定されました。

今後、「**ワンヘルス福岡オフィス**」は、福岡県と連携することで、県内、日本国内のみならず、アジア、そして世界のワンヘルスの推進に大いに貢献していくことになりました。

ワンヘルスの概念を実践することで、人と動物の健康を守り、環境を保全し、アジアに向けてワンヘルスの実践が広げられることになりました。



**2023年は、「癸卯（みずのと・う）」です。**

ウサギには「跳ねる」という特徴があるため、卯年は景気が良くなる年ともいわれています。まだまだ油断はできないものの、コロナ禍もようやく出口が見えてきたようです。

引き続き感染防止に留意しながらも、ぜひ高い目標に向かって飛躍する1年にしていきたいものです。

まだまだ油断はできないものの、コロナ禍もようやく出口が見えてきたようです。

令和5年1月4日（水）に開かれた年頭記者会見で、**服部誠太郎福岡県知事**は次のように述べられています。

「私は、今年のテーマを漢字一文字で「**展**」という字にしました。展望や発展の「**展**」です。世界を、未来を展望し、そして県民の皆さんのための施策を幅広く展開し、様座な取り組みを発展させる。このことによって福岡県を発展に導いていきたい。ウサギが飛び跳ねるように、福岡県を飛躍・発展させる年にしていきたいと考えています。」

「**福岡ワンヘルス協議会**」としては、ワンヘルス推進のためには、今年も会員の皆様方の力強いご協力、ご支援が必要です。引き続きよろしくお願い申し上げます。

2023年1月5日

福岡ワンヘルス協議会・事務局